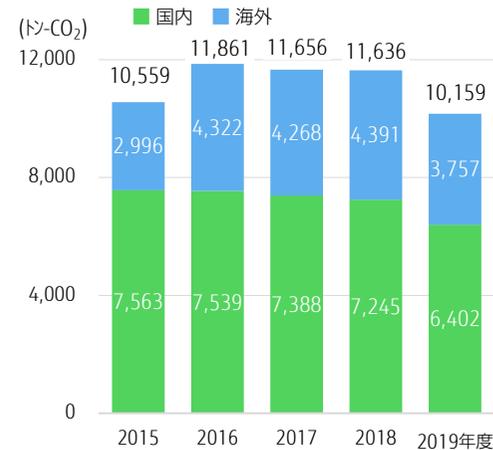


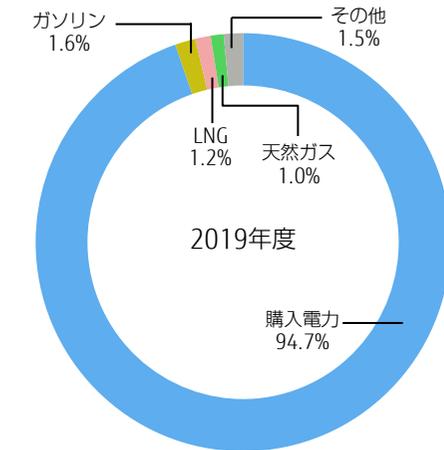
環境データ・気候変動 -Environmental Data on Climate-

① GHG総排出量



国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC
海外：FDTP、FFNA

② 使用エネルギー内訳

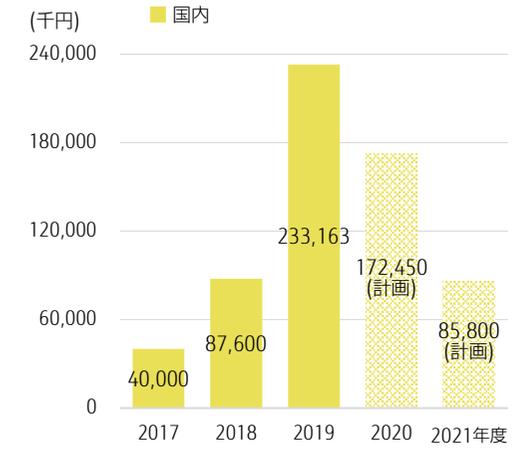


国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC
海外：FDTP、FFNA

⑤ 輸送CO₂ (新潟工場)

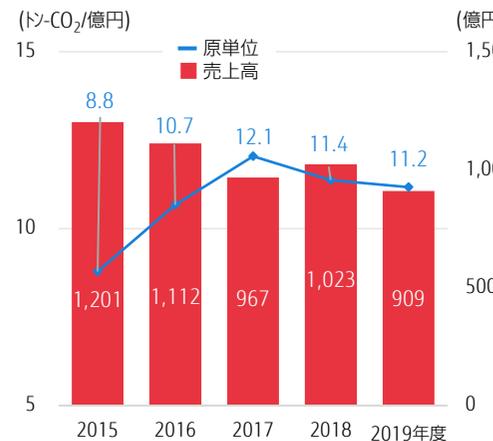


⑥ 省エネ設備投資 (国内)



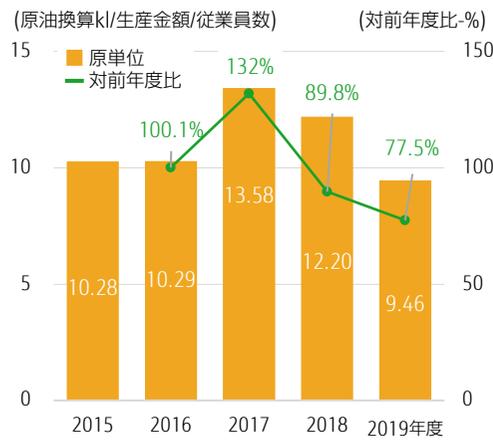
本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC
(熊谷SSCは、2019年度～。)

③ GHG排出量/売上高 原単位



国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC
海外：FDTP、FFNA

④ 省エネ法原単位 (新潟工場)



⑦ スコープ1～3のGHG排出量 (2019年度)

| 区分 | 分類 | 主な使用エネルギー | 排出量 (トン-CO ₂) |
|--|-------|------------|---------------------------|
| スコープ1 事業者自らによるGHGの直接排出 (燃料の燃焼、工業プロセス) | 生産・保守 | ガソリン, 天然ガス | 340 |
| | 開発・販売 | 都市ガス, LPG | 57 |
| | サービス | LNG, LPG | 137 |
| スコープ2 他社から供給された電気、熱・蒸気の 使用に伴う間接排出 (主に電力) | 生産・保守 | 電気 | 6,549 |
| | 開発・販売 | 電気 | 3,076 |
| スコープ3 スコープ1, 2以外の間接排出 | 輸送 | ガソリン | 473 |
| | 廃棄物 | 灯油 | 338 |

国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC 海外：FDTP、FFNA

【スコープ3のGHG排出量について】

- ① 輸送：国内間および国内⇄海外間の輸送（航空、車両）によって発生したGHG排出量を試算。
- ② 廃棄物：一般廃棄物（プラスチック）および産業廃棄物（廃油、廃プラスチック類）の焼却処分により発生したGHG排出量を試算。

※その他スコープ3のGHG排出量については、社内における試算方法を順次確立し、次回以降の環境報告書において開示するよう努めていきます。